

サービス第一事業所「田中チーフマネージャー（総務科長）」

コロナ濃厚接触者で自宅待機中に職場に出てくる！

6月29日、サービス第一事業所の田中芳範チーフマネージャー（総務科長）は、濃厚接触者として自宅待機中にもかかわらず職場に出てきました。田中総務科長は、7月1日付けで本社に異動になるので、その準備のために職場に出てきたと思われます。

田中総務科長は、5日ぐらい前に濃厚接触者となり自宅待機になりました。濃厚接触者の取り扱いは、7日間の自宅待機と健康観察です。よって、田中総務科長は、6月29日はまだ自宅待機中で職場に出て来ることは出来ません。

田中総務科長の言動は「就業規則違反」「安全配慮義務違反」だ！

社員をコロナ感染の危険にさらすことなどお構いなし！ 言い訳とゴマカシで乗り切ろうとする姑息な対応！

濃厚接触者の田中総務科長が職場に出てきたため、社員から近くにいたマネージャーに「田中総務科長に何とか言ってください」と言いました。しかし、言われたマネージャーは田中総務科長に対して一言も言いませんでした。

その日に職場に居たJ R 東海労役員は、当直の川久保マネージャーに「濃厚接触者の田中総務科長が職場に出てきたら駄目だ」と言ったところ、川久保マネージャーは「田中総務科長は、医者から2 m離れていれば大丈夫と言われた、と言っている」と言ってきました。

川久保マネージャーではらちが明かないので、役員は田中総務科長に対して「あなたは濃厚接触者だから職場に来たら駄目だ」と言いました。田中総務科長は「医者からマスクをすれば買い物に行っていていいと言われた」と言ってきたので、役員は「そんなの関係ない。医者がどう言おうが職場に出ていいという証明がありますか。とにかく帰ってください」と強く抗議しました。

J R 東海労新幹線関西地本は、田中総務科長の社員をコロナ感染の危険にさらした言動について、サービス本社に厳重に抗議しました。本社は、田中総務科長の言動については謝罪し、本人（田中総務科長）に対して指導する、と応えました。

第一事業所No.2のチーフマネージャーとしてのおごり高ぶった言動で 社員をコロナ感染の危険にさらしたことに対して謝罪すべきだ！